

Trading After Presidents' Day Weekend Continues to be Weak

プレジデントデーの連休後も軟調に

Year	DJIA %		S&P 500 %		NASDAQ %	
	Tuesday %	Wednesday %	Tuesday %	Wednesday %	Tuesday %	Wednesday %
1990	-1.47	-0.51	-1.42	-0.10	-1.21	-0.55
1991	-0.08	-1.13	0.09	-1.15	0.36	-0.95
1992	-0.65	0.17	-1.24	0.22	-1.57	-0.64
1993	-2.44	0.08	-2.40	-0.14	-3.64	-0.90
1994	0.62	-0.51	0.81	-0.16	0.29	-0.26
1995	0.26	0.23	0.16	0.48	-0.30	0.42
1996	-0.81	1.05	-1.13	1.16	-0.68	1.26
1997	1.12	-0.67	0.97	-0.47	-0.10	-0.02
1998	0.34	0.63	0.26	0.91	-0.41	0.72
1999	0.24	-1.09	0.95	-1.44	-0.35	-2.81
2000	0.83	-0.77	0.45	0.63	-0.67	3.84
2001	-0.64	-1.90	-1.74	-1.85	-4.41	-2.13
2002	-1.59	2.01	-1.89	1.35	-3.02	1.43
2003	1.67	-0.50	1.95	-0.71	2.78	-0.91
2004	0.82	-0.40	0.98	-0.45	1.30	-0.19
2005	-1.61	0.59	-1.45	0.56	-1.37	0.05
2006	-0.42	0.62	-0.33	0.75	-0.85	0.89
2007	0.15	-0.38	0.28	-0.14	0.67	0.21
2008	-0.09	0.73	-0.09	0.83	-0.67	0.91
2009	-3.79	0.04	-4.56	-0.10	-4.15	-0.18
2010	1.68	0.39	1.80	0.42	1.40	0.55
2011	-1.44	-0.88	-2.05	-0.61	-2.74	-1.21
2012	0.12	-0.21	0.07	-0.33	-0.11	-0.52
2013	0.39	-0.77	0.73	-1.24	0.68	-1.53
2014	-0.15	-0.56	0.12	-0.65	0.68	-0.82
2015	0.16	-0.10	0.16	-0.03	0.11	0.14
2016	1.39	1.59	1.65	1.65	2.27	2.21
2017	0.58	0.16	0.60	-0.11	0.47	-0.09
2018	-1.01	-0.67	-0.58	-0.55	-0.07	-0.22
2019	0.03	0.24	0.15	0.18	0.19	0.03
2020	-0.56	0.40	-0.29	0.47	0.02	0.87
# Up:	16	15	18	13	13	14
# Down:	15	16	13	18	18	17
Median:	0.03	-0.10	0.12	-0.10	-0.11	-0.09
Average:	-0.20	-0.07	-0.23	-0.02	-0.49	-0.01

Source: StockTradersAlmanac.com. © Hirsch Holdings Inc. All rights reserved.

プレジデントデー後の2取引日のパフォーマンス

先日のブログでは、プレジデントデー連休の前は市場のパフォーマンスが改善傾向にあると書いた。しかし、その後の2日間はまだまだかなりのマイナスが表示されている。1990年以降、S&P500は、プレジデントデーの翌日の火曜日が最も好調で、18回の上昇と13回の下落で、リターンの中央値は+0.12%だが、平均損失は-0.23%とリターンを上回っている。DJIAは、連休明けの火曜日の平均上昇率が平均損失よりも多くなっているが、ナスダックは、平均損失率が-0.49%で中央損失は-0.11%で、31年間のうち18回は下落している。

水曜日は3つの指数平均がすべてマイナス。ナスダックとS&P500はリターンより損失が多い。しかし、DJIAは平均損失が大きい。プレジデントデー連休明けの水曜日、DJIAは平均-0.07%

の損失で、下落の中央値は-0.10%で31中16下落している。S&P500は31回中、18回の下
落で、平均損失率は-0.02%で中央値が-0.10%。ナスダックは31回中17回の下落で、平均
損失率は-0.01%で中央値が-0.09%になっている。